学校番号	1203

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	保育・初等教育演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・保育士や幼稚園教諭になるためのピアノ演奏力を養う。
・短大入試等に対応できる受験に対応できる力を養う。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

・鍵盤楽器による歌唱伴奏、表現活動や遊びに関する技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

・幼児教育に必要な知識や技能を身につけ、実践力・応用力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】

・こどもを大切にするこころを育み、学びに向かう姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・鍵盤楽器による歌唱伴奏について理解している。 ・表現活動や遊びに関して理解している。（知識） ・創意工夫を生かした歌唱伴奏をするために必要な、他者との調和を意識して演奏する技能を身につけ、鍵盤楽器で表している。（技能）	・幼児教育に必要な知識や技能を身につけ、実践力・応用力をつけている。	・こどもを大切にするこころを育み、主体的に学びに向かう姿勢が見られる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

1学期	ピアノ実技	童謡や幼児向け楽曲の伴奏	a:(知)曲想とピアノの音色や奏法との関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 a:(技)創意工夫を生かした表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけ、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。 c:曲想とピアノの音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 発表 演奏の聴取 観察	発表 演奏の聴取	観察 ワークシート 振り返りレポート
	歌唱実技	童謡や幼児向け楽曲の歌唱	a:(知)曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 a:(技)創意工夫を生かした歌詞表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけ、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図を持っている c:曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 発表 演奏の聴取	発表 演奏の聴取 ワークシート	観察 発表 振り返りレポート
2学期	絵本朗読	童話や幼児向け作品の読み聞かせ	a:(知）文章および言葉などの特徴及び構成上の特徴について、伝えたいイメージと関わらせて理解を深めている。 a:(技)創意工夫を生かした表現をするために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけ、朗読で表している。 b:物語の構成を知覚し、言葉の働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように朗読するかについて独自の表現意図を持っている。 c:物語の構成や言葉との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に朗読の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 発表 朗読の聴取	発表 朗読の聴取 ワークシート	観察 発表 振り返りレポート

	絵画・工作	色鉛筆やクレヨンによる絵画 折紙や画用紙による作品制作	a:(知)子どもに伝えたいイメージと関わらせて制作上の特徴についての理解を深めている。 a:(技)創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身につけ、作品で表している。 b:どのように制作するかについて独自の表現意図を持っている。 c:表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に朗読の学習活動に取り組もうとしている。	作品発表 ワークシート 制作の様子	作品発表 ワークシート 制作の様子	観察 発表 振り返りレポート
	弾き歌い実技	童謡や幼児向け楽曲の弾き歌い	a:(知)曲想とピアノの音色や奏法との関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 a:(技)創意工夫を生かした弾き歌い表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけ、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。 c:曲想とピアノの音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に弾き歌いの学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 発表 演奏の聴取 観察	発表 演奏の聴取	観察 ワークシート 振り返りレポート
3学期	弾き歌い発表会	童謡や幼児向け楽曲の弾き歌い発表	a:(知曲想とピアノの音色や奏法との関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 a:(技)創意工夫を生かした弾き歌い表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけ、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。 c:曲想とピアノの音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に弾き歌いの学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 発表 演奏の聴取 観察	発表 演奏の聴取	観察 ワークシート 振り返りレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度